

全国大会名古屋大会に参加して ⑦

名古屋市小幡小

余合弘教諭

「地震を真剣に考える社会に自分たちで変えた」。防災について新聞記事で調べた内容を話し合う公開授業の終わりに、児童から力強い感想が聞かれた。児童の成長と新聞活用



学習の手応えを感じた。多くの参観者に囲まれ、

児童たちは緊張した様子だった。区役所や消防団など、学校外から公開授業に参加してもらった七人と地震対策を懸命に話し合う姿から、新聞を切り口に調べ学習を進めた成果が発揮できたと思った。

一宮市神山小

脇田恵教諭

公開授業では、国語の「学級討論会をしよう」という単元で、自動運転について新聞を使い話し合いました。交通、労働、福祉の問題など、社会の動きに児童の興味、関心は大きく広がりました。



新聞は、ちよっと難しいからこそ知的

好奇心を高めることができます。そして、学習内容が深まり、社会の動きをより身近に感じられました。今後も、より深まりのある授業を目指して、新聞を活用し続けていきたいと思えます。

NIE全国大会名古屋大会で実践発表や公開授業をした先生に感想を寄せてもらった。